



宮城教育大学とその仲間たち グリーン・ウェイブ活動 2010

グリーン・ウェイブとは、

- 国連の生物多様性条約事務局が、5月22日の「国際生物多様性の日」に、世界各地の青少年の手で、それぞれの学校の敷地などに植樹を行おう、と呼びかけているものです。
- 植える樹種(地域の在来種や固有種など)や場所・方法などを生徒たちが自ら考えていく過程で、彼らに生物多様性やその保全の必要性などについて学んでもらおうというのがこの活動の趣旨です。
- この日に世界各地で行われた行事は、その日のうちにグリーン・ウェイブのウェブページで見ることができるようになり、世界各地の仲間と経験を共有することができます。

※ 日 時 2010年 5月21日(金)

午前中(可能であれば、10:00~)

※ 場 所 宮城教育大学バタフライガーデン
& 各機関等指定場所

※ 植樹樹木 **宮城県の花“萩”**

(可能な場合で結構です。樹木等の種類は、
各機関にお任せいたします。)

※ 活動内容 各機関等において植樹を行い、生物多様性や
その保全の必要性などについて啓発する。
(宮教大での参加者; 役員、職員、学生)

※ その仲間たち(お声がけする機関等)

宮城県教育委員会 仙台市教育委員会 気仙沼市教育委員会
岩沼市教育委員会 登米市 栗原市教育委員会
仙台市八木山動物公園 仙台市天文台 (株)河北新報社
仙台広域圏ESD・RCE運営委員会

